


防災キャンプ 3(土)・4(日)

8月3日(土)・4日(日)におやじの会主催の「防災キャンプ」が開催されました。約100名の児童と、おやじの会、ボランティアの保護者、教職員が参加しました。また、地域(二ツ宮二区、陣屋・東町)の自主防災会の方や市役所の職員の方にもお越しいただき、自主防災会の訓練も同時に行いました。キャンプ中、児童は班ごとに活動し、6年生の児童が良きリーダーとなってくれました。避難所での生活を想定して、段ボールの上で寝る体験をしたり、食事では、災害用備蓄品の「アルファ米」を食したりしました。食事は、ボランティアの保護者様にも協力いただき、夕飯は、「カレー」、朝食は、「豚汁」を作っていました。子供たちは、自然に笑みがこぼれ、美味しそうに食べていました。


学校で多くの子供と大人が寝食を共にし、災害や防災について学んだ今回の防災キャンプは、子供たちにとって、貴重な経験になったと思います。

本校の子供たちのために、企画運営いただいたおやじの会の皆様、ご協力いただいた多く保護者の皆様に感謝申し上げます。

ありがとうございました。



自主防災会の方から災害時の備品等について説明していただきました。



グループ対抗の大縄跳び大会



水やお湯を注ぐだけで炊ける「アルファ米」についておやじの会の方に説明いただき、実際にお米を炊き上げ、夕食のカレーで食べました。

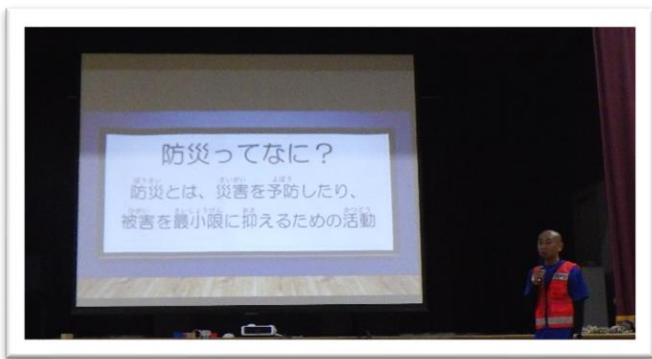


段ボールを使って、各自で寝床を確保しました。



夕食の「カレーライス」をみんなでおいしくいただきました。





夕食後には、防災士の資格をもたれているおやじの会の方から、防災や災害について教えていただきました。



夜には、校庭で線香花火タイムトライアルや花火、校内では肝だめしを行いました。



2日目の朝は、ラジオ体操からスタート！



朝食は、「おにぎり」と豚汁



「紙ひこうき」
飛ばし大会。
グループで協力し
て紙飛行機を作成
し、どのグループの
紙飛行機が一番飛
ぶか競い合いまし
た。

